

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月30日

計画の名称	地域防災拠点の強化・充実による安全・安心なまち創り（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和02年度（3年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	藤枝市												
計画の目標	安全・安心な住環境を創出し、市民の命を守る防災・安全への取り組みを推進し、誰もが暮らしやすい環境を整備する。 地域防災計画で避難所として指定されている葉梨小学校を中心とするエリアにおいて、災害時に安全に移動するための避難路の改善や防災施設の整備を集中的に実施するとともに、子どもの通学路、遊び場の安全対策を実施することにより防災性と子どもの安全性を総合的に向上させる。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	716	A	685	B	0	C	31	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	4.32	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (R2末)
1	地区の防災拠点となる葉梨地区交流センターを整備することにより、葉梨地区の風水害時における想定緊急避難者に対する葉梨地区交流センターでの収容割合を65.5%から100%にする。 葉梨地区の風水害時における指定緊急避難者に対する葉梨地区交流センターでの収容割合	65%	%	100%
2	地区の防災拠点となる葉梨地区交流センターを整備することにより、災害時要配慮者スペースの確保を行う。 災害時要配慮者スペースの確保	0%	%	100%
3	通学路等を整備することで、葉梨小学校へ安全に通学できる児童数の割合を79%から100%にする。 葉梨小学校へ安全に通学できる児童数の割合	79%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	藤枝市	直接	藤枝市	-	-	地区公共施設等整備(葉梨地区)	葉梨地区交流センター整備、通学路(避難路)整備	藤枝市						685		策定済	
											小計						685			
											合計						685			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 藤枝市市民協働部にて評価を実施	事後評価の実施時期 令和3年度
	公表の方法 藤枝市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・旧施設は経年により老朽化し、建設当時に比べ約1.7倍人口が増加したため、施設規模の狭隘化が課題となっていた。しかし、施設の建て替え及び隣接地に防災広場を一体的に整備することで、有事の際の指定緊急避難場所として、防災機能の向上を推進することができた。 ・施設内における多目的トイレの増設、オスメイトの設置、災害時要配慮者スペースの確保など、より福祉に配慮した指定緊急避難場所整備ができた。 ・通学路（避難路）整備により、児童の通学時における安全性だけでなく、有事の際の避難路の安全性を向上させることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> ・防災広場に整備した、かまどベンチやスツールトイレ、パーゴラを活用した実用的な防災訓練が可能となり、葉梨地区住民の防災能力の向上に寄与することができた。 ・災害時一時避難所（初期避難地）として位置づけられている上川公園の遊具更新により、避難場所及び憩いの場として一体的に整備され、地域の安全・安心の場としてだけでなく、地域コミュニティ交流の推進にも寄与できた。
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
地区の防災拠点となる葉梨地区交流センターを整備することにより、葉梨地区の風水害時における想定緊急避難者の収容割合を65.5%から100%にする。		
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
地区の防災拠点となる葉梨地区交流センターを整備することにより、災害時要配慮者スペースの確保を行う。		
3	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
通学路等を整備することにより、葉梨小学校へ安全に通学できる児童数の割合を79%から100%にする。		